**第1号議案　令和３年度　事 業 報 告**

（　令和３年4月1日～令和４年3月31日　）

**Ⅰ　会務関係**

１　会員数に関すること

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会員の種別 | 令和3年4月1日 | 令和4年3月31日 | 増減 |
| 正　　会　　員 | 24人 | 19人 |  -5人 - |
| 賛助会員 | 個　　　人 | 35人 | 39人 |  4人  |
| 団体・法人 | 14団体 | 13団体 | -1団体 |
| 計 | 59人 | 58人 | -1人　 |
| 　　　　　14団体 | 　　　　　13団体 | -1団体 |

２　役員に関すること

|  |
| --- |
| （令和2年6月16日現在） |
| 役職名 | 氏　　　名 | 役職名 | 氏　　　名 |
| 理事長 | 眞子　義秋 | 　 | 　 |
| 副理事長 | 眞保　和彦 | 副理事長 | 永田　　正 |
| 理　事 | 　　松浦　雅江 | 理　事 | 窪谷　容子 |
| 理　事 | 水元　明美 | 理　事 | 　　望月　秀樹 |
| 理　事 | 遠藤みさ子 | 理　事 | 　　佐野多恵子 |
| 監　事 | 白鳥　裕子 | 監　事 | 若月　容子 |

３　会議に関すること

（１）総会

　　　通常総会　令和3年6月11日（金）

　　【審議事項】

第１号議案 令和2年度　事業報告について

第２号議案 令和2年度　活動計算書について

第３号議案　監査報告について

【報告事項】

第１号報告　令和３年度　当初予算について

第２号報告　令和３年度　事業計画について

　　　　　　第３号報告　令和３年度　大学等修学支援奨学金等給付金対象者の決定について

（２）理事会

　　　第１回　令和３年４月１６日（金）

　　　【検討事項】

１　静岡市里親家庭支援センターの今後について

２　検討会のメンバーについて

第２回　令和３年６月１１日（金）

　　　【審議事項】

第１号議案 令和2年度　事業報告について

第２号議案 令和2年度　活動計算書について

第３号議案　監査報告について

　　　第３回　令和４年３月３０日（水）

　　　【審議事項】

第１号議案　令和４年度事業計画案について

第２号議案　令和４年度当初予算案について

　 　　【報告事項】

　　　　第１号報告　社会的自立スタート援助事業支給対象者の決定について

第２号報告　大学等修学支援奨学金給付対象者の決定について

第３号報告　令和４年度人事異動について

（３）正副理事長会

　第1回　令和3年４月７日（水）

【検討事項】

（１）静岡市里親家庭支援センターの今後について

（２）検討会メンバーについて

　第2回　令和3年6月4日（金）

【検討事項】

（１）令和2年度　事業報告について

　 　　（２）令和2年度　活動計算書について

（３）措置延長について

（４）支援センターの今後について

第3回　令和4年3月23日（水）

【検討事項】

（１）令和４年度事業計画案について

（２）令和４年度当初予算案について

（３）令和３年度社会的自立スタート援助事業支給対象者の決定について

（４）令和４年度大学等修学支援奨学金給付対象者の決定について

　 　　　（５）令和４年度人事異動について

（６）組織強化について

**【委　託　事　業】**

１　里親制度等普及促進・リクルート事業

里親相談から認定登録までのリクルート事務

（１）一般市民からの電話相談及び面接対応

里親制度に関する問合せ件数　123件

（２）里親認定事務の補助

　　　里親登録に関する面接・相談件数　58件

（３）家庭訪問調査　　6件

（４）調査票作成　　 ６件

（５）児童処遇審査部会への出席

令和3年6月23日、令和3年10月13日、令和4年2月16日

（６）新規登録里親数６組10名(養育里親・養子縁組里親ダブル登録者3組６名)

（７）小学校区ごとの里親確保に向けたリクルート活動

　　①里親カフェの開催・・・７会場で開催（対象校10校）19名参加

　　②ポスティングの実施・・７地区

普及啓発事務

（１）里親月間記念事業

　　①　記念講演会

□　講演会

日　時：令和3年10月23日（土）

場　所：アイセル２１（静岡市葵区東草深３－１８）

　　　　 　 内　容：「子どもと暮らす～不妊治療と里親制度」

　　　　　　　　　　　子に恵まれないため延々と続く不妊治療の厳しさや辛さ、年齢的な問題などの焦りそんな折に耳にする「里親制度」でも自分の子どもが欲しい、遺伝子を残したい。また、特別養子縁組を考えたり自分と葛藤の心理を鋭く分析しながらも愛情のある先生の講義でした。

　　　　　　 講 師： 静岡大学社会学科教授　白井千晶先生

参加者：86名（里親・福祉関係者・一般市民・ZOOM参加者）

　②　一日里親体験会

 内　容：里親希望者及び新規認定里親が児童養護施設入所児童とふれあうこと

で一日里親体験をした。養育中の里親が里子とともに参加し、里親家

庭のモデルとなった。

　　　　 日　時：令和3年10月30日（土）

　　　　 場　所：ぶどう狩り（葵区福田ヶ谷）

　　　　 参加者：静岡ホーム児童9名、里親22名、里子・実子3名、児童相談所・

静岡ホーム・センター職員9名

（２）一般市民への啓発活動

①　里親普及啓発ポスター展示

　　　　　日　時：令和3年10月8日～22日

　　　　　　場　所：静岡鉄道電車主要駅及び電車内、バス車内など

　　　　　　内　容：一般市民へ里親制度を理解して頂くため公共交通機関等を利用し、ポスターを展示することにより、理解と関心を深めてもらい新規里親の開拓を行った。

②　里親制度等のDVD・里親に関する図書の貸し出し

　　　　　日　時：令和3年4月～令和４年3月

　　　　　　場　所：静岡市里親家庭支援センター

　　　　　　内　容：一般市民へ里親制度を理解して頂くため制度説明会等を利用し、DVDの貸し出しよるPRなど新規里親の開拓を行った。

　　　③　出前講座

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年月日 | 場　所 | 普及先 | 従事者 | 参加者数 |
| R3.8.3 | 静岡福祉大学 | 大学生 | 里親、センター | 63名 |
| R3.12.4 | はるかぜ（焼津市） | 里親、一般 | 里親 | 20名 |
| R3.12.8 | 常葉短期大学保育科 | 大学生 | 里親、センター | 74名 |
| R3.12.9 | 常葉短期大学保育科 | 大学生  | 里親、センター | 72名 |
| R4.2.26 | 浜松市児童相談所 | 浜松市里親会  | 里親会センター | 10名 |

④　里親制度説明会

【駿河区】

日　時：令和3年7月10日（土）

　　　場　所：南部生涯学習センター

　　　参加者：里親に関心のある市民　・・・　23人

内　容：里親制度の概要、里親支援の内容、里親養育体験談

【葵区】

日　時：令和3年11月20日（土）

　　　場　所：アイセル２１

　　　参加者：里親に関心のある市民　・・・　9人

　　　内　容：里親制度の概要、里親支援の内容、里親養育体験談

【清水区】

日　時：令和4年1月15日（土）

　　　場　所：有度生涯学習交流館

　　　参加者：里親に関心のある市民　・・・　7人

　　　内　容：里親制度の概要、里親支援の内容、里親養育体験談

⑤　普及啓発協力依頼

|  |  |
| --- | --- |
| 依頼先 | 依頼内容 |
| 静岡市生涯学習センター（5館） | 1館30枚ずつチラシ設置依頼 |
| 静岡市生涯学習交流館（5館） | 1館30枚ずつチラシ設置依頼 |
| 静岡市・浜松市民生委員児童委員 | 300枚チラシ設置依頼 |
| 静岡市社会福祉協議会 | 100枚チラシ設置依頼 |
| 静岡県社会福祉協議会 | 1500枚チラシ設置依頼 |
| 各種団体 | チラシ2,500枚配布依頼 |
| 合　計 | 4,700枚 |

⑥　自らの媒体を使った情報発信

ⅰ．ホームページ　月/772アクセス、インスタグラム・フェイスブック月/463アクセス、グーグルマイビジネス月/5012アクセス

　　毎月の分析によると男性より女性の方が関心が高くほとんどがiPhoneによりアクセスしていることが判明した。また、検索語としては、静岡市里親支援、静岡里親、不妊治療、里親カフェなどにより検索していることが分析結果としてわかったので検索語からさらに深く里親制度に結び付けるように導いていきたい。

ⅱ．紙媒体

　　　　ア　なでしこ号の発行（年3回発行うち１回はウェブによる発信）

　　　　　イ　パンフレット、チラシ、ポスターの配布

　　　「里親リーフレット」　　　　　　　　　　　　　 100部

　　　「里親家庭支援センター業務について」　 　　　　　50部

 「月間記念講演会」　　　　　　　　　　　　　 　4,100枚

　　　「里親カフェ」　　　　　　　　　　　　 　　　　 400枚

　　　「里親制度説明」　　　　　　　　　　 　　　 　 　200枚

　　　合計　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 4,850枚

　　　⑦　マスメディアを介しての情報発信

　　　　ⅰ．新聞

静岡新聞　令和3年10月24日（朝）里親月間記念講演会

　　　　　令和４年 １月 １日（朝）里子・里親

 ⅱ.テレビ

　　　　　　ＮＨＫ　　令和3年4月25日（日）NHKスペシャル「令和家族」再

　　　　Ⅲ.ラジオ

　　　　　　ＦＭHi　　令和3年10月4日（月）里親制度について

　里親研修

（１）養育里親研修の実施

①　新規登録時

ⅰ　基礎研修

・初期面接 : 延べ104名

・DVD研修：29名　施設講義（乳児院）：8名

ⅱ　登録前研修

・静岡乳児院：実習8名　静岡ホーム：実習12名、講義17名

・里親サロン：8名

②　登録更新時

ⅰ　更新研修

・講義

　　　22名参加

　　・実習　静岡乳児院：0名　静岡ホーム：0名

③　乳児受託前実習

静岡乳児院　　延べ21名（30時間）

里親宅　　　 　　　3名（30時間）

（２）専門里親研修の実施

①　登録前研修

受講者：0名

②　更新研修

対象者：更新専門里親：2名

実　施 ：母子愛育会（講義）12月12日（日）10時～16時実施

事例検討(北部生涯学習センター)講師　母子愛育会

（３）養子縁組里親

　　①　新規登録時

　　　ⅰ. 新規登録者

基礎研修：0名

登録前研修 ：0名

２　里親トレーニング

（１）未受託里親のためのフォローアップ研修

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 概要 | 内容 | 参加者数 |
| 未受託里親等を対象に、受託の準備としてグループワークや実習、関係機関への見学等、実践的な研修を行う。 | 1. 里親宅への訪問
 | 12件 |
| 1. 静岡ホーム保育園保育参加
 | 0件 |
| 1. 小学生と遊ぼう
 | 28件（合同サロン） |
| 1. 「子どものいる暮らしシュミレーション」研修
 | 26件 |
| 1. 里親養育養育体験談
 | 47件 |
| 1. プレレスパイトケアを利用した養育体験
 | 4件 |
| 1. レスパイト・ケアを利用した養育体験
 | 4件 |
| 1. 里親宅における実習
 | 9件 |

（２）planning・cafe研修

　　□　ねらい：受託前に、グループワークを通じて「自分を知る」「親の役割とは」

「子どもとのかかわり」等について学ぶ。

　　□　日　程：令和3年6月17日（木）、6月24日（木）、7月1日（木）

　　□　会　場：児童相談所

　　□　講　師：日本セラプレイ協会　代表理事　高井　美和氏

　　□　参加者：里親19名　センター8名

（３）養育スキルアップ研修

○　里親の養育技術及び里親相談員の支援技術向上を目的として、テーマ別の研修等を

企画し、年３回の研修を実施した。

|  |  |
| --- | --- |
| 内容 | 内容の詳細 |
| 養育上の４つの課題「発達と障害」「子どもの権利」「思春期の子ども」「里親の癒しと　　リフレッシュ」 | 養育スキルアップ研修①　「静岡市子どもの権利ノート」講師　静岡市児童相談所　副主幹　能代　実希氏日時：5/16（日）会場：児童相談所多目的室 参加者：64名（ZOOM）スキルアップ研修②「褒める」から「認める」へ　講師　静岡市里親家庭支援センター　佐野多恵子日時：5/20（木）会場：長田生涯学習センター　 参加者：15名　　　　　　　　　養育スキルアップ研修③　子育て研修講師　静岡市里親家庭支援センター　佐野多恵子日時：1/11（火）会場：北部生涯学習センター　 参加者：20名養育スキルアップ研修④　「未来語りのワーク＆心の花束ワーク」講師　東京大学　鬼塚　淳子氏　　　北海道大学大学院　井出　智博氏　　　仙台白百合女子大学　八木　孝憲氏日時　令和4年3月15日（火）会場　少年の家　　参加者：22名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |

（４）ＣＣＰの実施（キャリア・カウンセリング・プロジェクト）

子どもに自立するために必要な生活スキルや社会的スキルを習得させるだけではなく、心理学的な手法を用いて大人になる楽しさや喜びを感じながら自らの生き方や将来を思い描く体験を提供するとともに、自立に向けた里親子の関係改善にも働きかけるプロジェクト。民間機関東海道シグマと連携し、実施した。

1. 期日・内容：

 　 　日時：9月12日（日）10時～12時

場所：東海道シグマ本社会議室

講師：東海道シグマ

参加者：里親5名、里子6名、センター2名

３　里親訪問等支援事業

（１）里親等への訪問等支援事業

　　①　里親相談員による訪問等支援事業

里親相談員11名を配置し、里親及び里子への支援を行う。

・相談員による訪問等による相談、支援　のべ26名

・相談員会議開催　年5回

 ・相談員研修2回　延べ29名

　　　②　職員による新規里親家庭等訪問支援事業

　　　　　　新規受託里親や一時保護里親への家庭訪問による養育相談・養育指導等の支援

　　　　　　件　数：訪問等による相談、支援　延べ64件

　　　　　　内　容：新規受託の日から2ヶ月間は2週間に1回程度、委託2年後までは毎月ないし、2か月に1回程度、一時保護受託里親については2週間に1回程度の訪問。そのほか養育が不安定になった時などは、状況に応じて訪問支援を行う。

1. 職員による随時訪問支援事業

　　　　推進員・支援員による訪問相談・支援　訪問38件、面接363件

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話1469件、その他150件

（２）里親等による相互交流事業

①　里親サロン開催

里親が集い、里親の養育技術の向上を図るとともに、里親の精神的負担軽減を図る。

8回　少年の家他　延べ参加人数　44名

②　ちびっこサロン開催

　　　　　　里親・乳幼児里子・未受託里親、場合によっては里親希望者が集い、養育につ

いての情報交換や里子同士の交流を図る。また、乳幼児特有の養育不安や精神

的負担軽減を図る。

　静岡乳児院他

8回／年実施　延べ参加人数　６０名

③　里親・ちびっこ合同サロン開催

　　　　　　秋のサロン、クリスマス会、を合同で開催し、里親子が季節の行事を通じて親睦を深め、情報交換や相互相談などによって負担軽減や孤立防止を図る。

令和3年11月3日（水）秋のサロン（焼津青少年自然御家）

参加者　里親78名　里子28名　職員他11名　合計117名

令和3年12月12日（日）クリスマス会（大里生涯学習センター）

参加者　里親54名　里子48名　職員他11名　合計113名

④　ボランティア活動保険

　　　　　　対　象：里親サロン、ちびっこサロン及び合同サロンに参加する里親子及び里親ボランティア312件

（３）レスパイト・ケアの取次

　　　①　レスパイト・ケアの実施に関する調整

　　　　　対象児童30名、里親32組　　延べ81日

（４）養育援助事業

○　養育中の里親に対し、登録援助者が家事援助、養育支援を行う。

 　　　対象児童　11名　里親11組 　のべ14日

５その他事業

（１）里親賠償責任保険事業

○　里親賠償責任保険の加入・脱退・給付に係わる事務を行う。

対象：登録里親の内、養育里親として受託している者

里親家庭　50世帯（児童62名）加入

＊「12歳以上特約」　31名分加入

里親委託（措置・解除）の手続き22件

短期里親（ショートルフラン・レスパイト・ケア）の手続き116件

（２）子どもの家庭養育推進官民協議会との連携

全国の自治体や民間団体と連携しすべての子どもたちが幸福で愛情豊かな理解ある家庭環境の下で成長できる社会を目指して、里親制度の普及・啓発などに取り組んでいく。

1. 幹事会日時：令和3年5月17日(月)14時30分から16時15分

　　　場所：東京都港区赤坂日本財団ビル2階（ズームにて開催）

1. 総会　日時：令和3年6月１日（火）

　　　　 場所：書面にて採決

　　　　内容：令和２年度事業報告、決算等令和３年度事業計画

1. 臨時総会　日時：令和3年11月5日（金）

　　　　 場所：書面にて採決

　　　　内容：令和３年度予算の補正について、役員の選任

４　里親委託推進等事業

　　（１）里親とのマッチング

内　容：新規委託（一時保護を含む）に関するマッチング・面会・交流等

・新規委託児童数 6名

・里親からの相談、連絡調整

・児相とのケース会議、連絡調整

・措置解除児童　 2名

・一時保護委託　 16件

・ケースワーク補助（面接・訪問・送迎等）

　（２）ショート・ルフラン里親事業の実施

①ショート・ルフランの実施に関するマッチング調整、報告書受理、謝金支払等

　　　　　静岡ホーム　　対象児童　延べ73名　（里親延べ96組）　　延べ235日

（３）自立支援計画の作成

　　里親へ委託された子どもの養育の内容や自立に向けた支援内容等を記載した自立支　援計画の作成・定期的な見直しを行うとともに、その支援を行う。

　　定期的な見直し 33件

（４）静岡ホーム、静岡乳児院と里親との意見交換会の開催

　①　静岡乳児院懇談会

　日時　：　令和3年11月1日（月）

　内容　：　「里親について」講師　佐野多恵子

　参加者：　　25名

②　静岡ホーム懇談会

　日時　：　令和3年11月24日（水）

　内容　：　「里親専門支援員専門研修」講師　佐野多恵子

　参加者：　　35名

（５）里親委託等推進委員会の開催

委員：静岡福祉大学教授、静岡ホーム施設長、静岡乳児院院長、静岡市里親会会長、

静岡市里親支援センター理事長、静岡済生会総合病院副センター長、静岡市

子ども家庭課長、静岡市児童相談所長　　　　8名

　　　第1回開催

　　　　日　時　：令和4年2月28日(月)

　　　　協議事項：① 里親委託実施の状況

　　　　　　　　　②　社会的養育推進計画の取り組みについて

　　　　　　　　　③　ショートステイ事業に係る概要について

　　　　報告事項：①　令和3年度　静岡市里親家庭支援センター業務の中間報告

　**生活相談支援業務**

業務内容

対象者　　18歳（措置延長な場合は20歳）到達により措置解除された者のうち、自立のための支援を継続して行うことが適当な者及び措置解除を控えたもの

目　的　　個々の状況に応じて、原則22歳に達する日の属する年度の末日まで、措置中から引き続き必要な支援を実施することなどにより、将来の自立を促す。

実施内容　4月延べ15日間　延べ32名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

　　　　　5月延べ　9日間　延べ14名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

　　　　　5月16日教育講座の実施6名参加

6月延べ　16日間　延べ16名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

その他3名に食糧支援、弁護士相談

6月25日常葉大学に置いて支援会議の実施

7月延べ　16日間　延べ16名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

7月1日、9日支援会議の実施、食糧支援3名

7月23日　自立のためのクッキング教室実施

8月延べ　23日間　延べ23名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

7月31日～8月6日一人暮らし体験（センター賃貸アパート）

8月24日支援会議の実施、食糧支援2名

9月延べ　18日間　延べ18名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

　　　　　食糧支援2名

10月延べ　25日間　延べ25名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

　　　10月 7日支援会議、ケース会議

　　　　10月14日、17日一人暮らし体験

11月延べ　32日間　延べ32名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

12月延べ　29日間　延べ28名に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

　　　12月　９日　ケース会議

　　　　12月19日　教育講座の実施、食糧支援5人

　　　　1月延べ　29日間　延べ29人に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

　　　　1月30日～　一人暮らし体験

　　　 2月延べ　31日間　延べ31人に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

 2月10日～　一人暮らし体験　2月15日～　一人暮らし体験

　　　　3月延べ　18日間　延べ43人に対して訪問、面接、付添、各種手続きを実施

【**センター自主事業**】

１　自立支援事業

（１）大学等修学支援奨学金等給付事業

　　内　容：専門学校等で修学する里子に奨学金等を支給

　　対象者：対象者１名につき500,000円を支給　（4人）

（２）社会的自立スタート援助事業

趣　旨：里親委託の措置等解除又は地方自治体が実施する委託契約が終了となった後、始まる社会生活を安定して営んでいけるよう、住まいの確保等の支度金の一部について、助成する。

　　　　内　容：対象者１人につき、600,000円を支給。

　　　　対象数：2名

２　里親支援強化事業

（１）中堅里親の養育研修

　講　　師：日本セラプレイ協会　代表理事　高井　美和氏

　　内　　容：親子の心と体のふれあいを大切にし、セラプレイ独自の理論に基づいた遊びを通して行われる心理療法・急行く方法を学ぶ。

会　　場　オンラインによる研修（児童相談所プレイルーム）

研修日程　令和４年1月12日、19日、26日10時～12時

　　　　　　　「子どもが遊びを通して自分の持っている素晴らしさに気づきありのままの自分は愛されるべき存在と言うことをセラプレイの手法により里親としてどのようなに接したらいいいかなど必要な知識や方法を具体的に学ぶ。」

　　参加者　　里親延べ21名

　（２）臨床心理士による心理相談

　被相談者：　静岡福祉大学　子ども学科　講師（臨床心理士）　上野永子氏

　日　　程：　令和3年 4月9日（金）、4月16日（金）、5月7日（金）、

5月2ⅰ日（金）、6月4日（金）、6月11日（金）、

7月28日（水）、7月30日（金）、8月6日（金）、

8月20日（金）、9月3日（金）、9月17日（金）

10月8日（金）、10月29日（金）、11月5日（金）

11月19日（金）、12月3日（金）、12月17日（金）

令和4年 1月7日（金）、1月21日（金）、2月３日（木）、

　　　　　　　　　　　 2月18日（金）、3月4日（金）3月18日（金）

　　 　相談回数：　24回

　対象者　：　延べ52名

（３）静岡市里親支援強化プロジェクト

趣　　旨　里親が今一番悩んでいることは何かを専門的見地からわかりやすく現在の子供が抱えている問題などをグループ討議や研修等をとうして少しでも不安の解消、問題解決の糸口になるように研究しました。

講　　　師：静岡福祉大学　子ども学科　講師（臨床心理士）　上野永子氏

日程・内容：　８月１０日（火）午前・午後　里親心理教育「自分の感情を知る」

　里父のための家庭教育講座

11月　７日（日）、12月５日（日）、令和4年１月23日（日）、2月６日（日）3月５日（日）、3月１８日（金）

開催回数：８回

参加者延べ６７名